

青森県報

号外第五十九号

平成二十六年
七月十八日
(金曜日)

目次

人事委員会

平成二十六年度青森県職員採用試験(短期大学卒業程度及び
高等学校卒業程度)公告

青森県報

平成二十六年度青森県職員採用試験(短期大学卒業程度及び
高等学校卒業程度)公告

人事委員会

平成26年度青森県職員採用試験(短期大学卒業程度及び高等学校卒業程度)公告

平成26年度青森県職員採用試験(短期大学卒業程度及び高等学校卒業程度)を次のとおり実施するので、人事委員会規則6-15(職員の任用に関する規則)第10条の規定により公告する。

平成26年7月18日

青森県人事委員会委員長 寺 尾 進

1 試験の種類及び程度

種 類	程 度
職員採用試験(短期大学卒業程度)	短期大学卒業程度

職員採用試験(高等学校卒業程度)

高等学校卒業程度

2 試験職種、採用予定人員及び職務の内容
高等学校卒業程度の採用試験「一般事務」、「教育事務」及び「警察事務」の受験者は、この3職種のうち第3志望まで選択することができるが、これらの職種と「総合土木」、「栄養士」に同時に申し込むことはできない。

種 類	試験職種	採用予定人員	職 務 の 内 容
職員採用試験 (短期大学卒業程度)	栄 養 士	4人程度	県立学校若しくは市町村立の小・中学校又は教育行政機関において専門的技術的業務に従事する。
	一般事務	5人程度	知事部局の本庁又は出先機関において一般事務に従事する。
	教育事務	35人程度	県立学校若しくは市町村立の小・中学校又は教育行政機関において一般事務に従事する。
職員採用試験 (高等学校卒業程度)	警察事務	5人程度	警察本部又は警察署において一般事務に従事する。
	総合土木	3人程度	知事部局の本庁又は出先機関において専門的技術的業務に従事する。

市町村立の小・中学校に配属になったときは、当該市町村の職員の身分で勤務することになる。

3 受験資格

- 職員採用試験(短期大学卒業程度)
昭和62年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者で、活字印刷文による出題に対応できる者のうち、栄養士の免許を有する者又は平成27年3月31日までに栄養士の免許を取得する見込みの者に限る。
- 職員採用試験(高等学校卒業程度)
平成5年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者で、活字印刷文による出題に対応できる者
- 次のいずれかに該当する者は受験できない。
日本の国籍を有しない者(栄養士を除く。)

- 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者
- ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ウ 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加わった者

4 試験の日時、場所及び合格発表

試験	試験日 (開始時刻)	場 所		合 格 発 表 日	合 格 発 表 方 法
		試験地	試験会場		
第1次試験 (午前9時10分)	9月28日(日)	青森市	青森県立青森工業高等学校	10月10日(金) (予定)	合格者に書面で通知するほか、青森県庁及び同等の掲示する。青森県職員採用案内ホームページへの受験番号を掲示する。 (http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html)
		弘前市	青森県立青森高等学校		
		八戸市	青森県立工業高等学校		
第2次試験	10月19日(日)	青森市	青森県庁舎内	11月中旬	
筆記試験					
面接試験	10月下旬				

注 災害等により試験の延期や開始時刻の繰り下げ等を実施する場合は、青森県職員採用案内ホームページへの掲載等により知らせる。

5 試験の種目及び内容

試験	種 目	職 種	内 容
第1次試験	教養試験	全職種	公務員として必要な一般的知識及び知能について、五択択一式による筆記試験の「12 出題分野」の中から出題する。 (40題、2時間)
	専門試験	栄養士 士 総合士 木	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、五択択一式による筆記試験の出題分野」の中から出題する。 (40題、2時間)
第2次試験	論文試験	栄養士	職務の遂行に必要な識見、判断力、思考力等について記述試験を行う。(1,200字以内、1時間30分) (内容(論理性・思考力)、表現・国語力等を評価)
	作文試験	一般事務 教育事務 警察 土木	一般的課題により文章による表現力、課題に対する理解力その他の能力について記述試験を行う。 (800字以内、1時間) (内容(論理性・思考力)、表現・国語力等を評価)
	適性検査	全職種	公務員としての適性について、作業検査法及び質問紙法による2種類の検査を行う。
第2次試験	面接試験	全職種	人物について、グループワーク及び個別面接により試験を行う。創造力、協調性、社会性、積極性、堅実性、企画・立案力、課題認識・解決力等を評価(面)

6 配点の基準

試験職種	第1次試験			第2次試験			合計
	教養試験	専門試験	計	面接試験		計	
栄養士 総合士 木	40	40	80	グループワーク	個別面接	150	210
一般事務 教育事務 警察 土木	80	-	80		個別面接	150	210
							290

7 最終合格者の決定方法

(1) 第1次試験

合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定する。ただし、教養試験又は専門試験の得点が合格基準に達しない場合には、原則として不合格となる。

「一般事務」、「教育事務」及び「警察事務」の3つの職種については、受験者の成績順、志望順で職種ごとに合格者を決定するので、成績及び志望状況によっては、第2志望又は第3志望の職種に合格することがある。

(2) 第2次試験

第2次試験は、第1次試験で合格した職種ごとに実施する。

最終合格者は、論文・作文試験、面接試験の合格基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

8 受験の手続及び受付期間

(1) 試験案内（受験申込書）の入手方法

配布場所 で入手する 場合	青森県人事委員会事務局、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域（青森県民局地域連携部、県内各合同庁舎正面受付）事務所、本県内各市民局地域農林水産部（鱸ヶ沢庁舎）、青森県東京事務所、本県の各県外情報センター及び県内各警察署で入手できる。
郵送で請求 する場合	封筒の表に「短大卒（又は高卒）試験案内請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角形2号）を同封の上、青森県人事委員会事務局に請求すること。
ダウンロード する場合	青森県職員採用案内のホームページからダウンロードができる。

(2) 受験申込方法及び受付期間

持参又は郵送により申し込む場合

受験申込 方法	直接持参 する場合	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には住所・氏名を明記の上、これらを青森県人事委員会事務局に提出すること。
	郵送する 場合	封筒の表に「短大卒（又は高卒）試験申込」と朱書きし、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県人事委員会事務局に郵送すること。
受付期間	8月11日（月）から9月5日（金）まで。ただし、土曜日及び日曜日は受け付けけない。受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。郵送の場合は、9月5日（金）までの消印のあるものに限って受け付ける。	

受験票の 交付	受験票は、9月12日（金）に発送する。場合は、速やかに青森県人事委員会事務局まで連絡すること。
------------	---

インターネットにより申し込む場合

受験申込 方法	青森県職員採用案内のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。なお、具体的な手続方法については、青森県職員採用案内のホームページで確認すること。
受付期間	8月11日（月）午前8時30分から8月29日（金）午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。
受験票等 の交付	9月12日（金）に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、「第1次試験前日」までにこれらを作成し、所定の方法により「受験票」及び「写真票」を作成すること。

注、いずれの場合も、申込受付期間終了後の試験職種、志望順位及び試験地の変更は認めない。

9 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

(1) 採用候補者名簿の作成

この試験の最終合格者は、青森県人事委員会が作成する採用候補者名簿に記載される。

(2) 採用の方法

採用者は、青森県知事等各任命権者からの請求に応じて成績順に提示される名簿の中から決定される。

採用の時期は平成27年4月1日以降となる。

なお、「栄養士」の合格者で栄養士の免許を取得見込みの者は、平成27年3月31日までに栄養士の免許を取得できなければ採用されない。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。

10 試験結果の開示

この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

開示を希望する場合、受験者本人又はその法定代理人が次表に掲げる書類を持参の上、青森県人事委員会事務局へ直接請求すること。ただし、法定代理人による請

求は、受験者が請求時に未成年である場合に限る。

受付時間は、午前 8 時30分から午後 5 時15分までとする。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は、受け付けない。

第 2 次試験受験者のうち、開示を希望し、事前に返信用封筒を提出したものに
は結果を郵送する。

開示請求 できる者	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所
第 1 次試験 不合格者	第 1 次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位	第 1 次試験合格発 表の日から 1 月間	青森県人事委員会 事務局
第 2 次試験 受験者	第 1 次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位、 第 2 次試験の試験種目別 得点並びに最終総合得点 及び最終順位	最終合格発表表の日 から 1 月間	

〔受験者本人が請求する場合に必要な書類〕
 受験票又は本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証、旅券等）
 〔受験者の法定代理人が請求する場合に必要な書類〕
 1 受験者の法定代理人が請求する場合に必要な書類
 2 受験者本人の受験票及び法定代理人に係る本人であることを証明する書類
 （法定代理人自身の運転免許証、旅券等）並びに受験者の法定代理人である
 ことを証明する書類（戸籍謄本又は抄本等）

11 初任給その他の給与

初任給は、短期大学卒業程度の採用試験合格者が156,000円程度（平成26年 4月採用の短大新卒者の場合）、高等学校卒業程度の採用試験合格者が140,100円程度（平成26年 4月採用の高校新卒者の場合）であり、6月及び12月に期末・勤免手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

12 試験の出題分野

種目	試験職種	出 題 分 野
教養 試験	栄 養 士	現代の社会に関する問題、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等
	一般事務 警察事務 警察合士木	社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等

専 門 試 験	栄 養 士	社会生活と健康、人体の構造と機能、食品と衛生、栄養と健康、栄養の指導、給食の運営等
総合士木	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学（構造力学、水理学、土質力学）土木構造設計、測量、社会基盤工学、土木施工、農業土木設計、農業土木施工、農業に関する基礎（環境科学基礎、農業情報処理等）等	

公 告

平成26年度青森県警察官採用試験（警察官 B）公告

平成26年度青森県警察官採用試験（警察官 B）を次のとおり実施するので、人事委員会規則 6 15（職員の任用に関する規則）第10条の規定により公告する。

なお、当該試験の実施に当たって、青森県警察官採用試験（警察官 B（男性））第 1 次試験については、埼玉県警察本部、千葉県人事委員会、神奈川県人事委員会、静岡県警察本部及び警視庁と共同で行うものとする。

平成26年 7 月18日

青森県警察本部長 徳 永 崇

1 試験の種類及び程度

- (1) 種類 警察官採用試験（警察官 B）（以下「警察官 B 試験」という。）
- (2) 程度 高等学校卒業程度

2 採用予定人員及び職務の内容

- (1) 採用予定人員

種 類	区 分	青 森 県	埼 玉 県	千 葉 県	神 奈 川 県	静 岡 県	警 視 庁	
								警察官 B
警察官 B 試験	女性	6人程度						

(警察官B(男性)受験者は、上記都県の中から第2志望まで選択することができる。ただし、青森県を第2志望とすることはできない。)

(2) 職務の内容

個人の生命、身体及び財産の保護並びに犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締り、その他公共の安全と秩序の維持に当たる。

3 受験資格

(1) 受験資格

試験区分	実施機関	受 験 年 齢		資 歴 等 格
		年	齢	
警察官B (男性) (高校卒業程度)	青森県 青森市	昭和57年4月2日	平成9年4月1日	学校教育法による大学(以下「大学」という)を卒業した者又は平成27年3月31日までの間に大学を卒業する見込みの者(人事委員会が同等の資格を認める者を含む)を除く。
		昭和59年4月1日	平成9年4月1日	
警察官B (女性) (卒業程度)	青森県 青森市	昭和57年4月2日	平成9年4月1日	学校教育法による大学(以下「大学」という)を卒業した者又は平成27年3月31日までの間に大学を卒業する見込みの者(人事委員会が同等の資格を認める者を含む)を除く。
		昭和59年4月1日	平成9年4月1日	

注 受験資格中「人事委員会が同等の資格があると認める者」については、志望する都県によって異なるので、それぞれの都県で問合せを受け付ける。

(2) 受験申込みの時点で次のいずれかに該当する者は受験できない。

- ア 日本の国籍を有しない者
- イ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち次のいずれかに該当する者
- ロ 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- ハ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ヘ 志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年

を経過しない者

- (イ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加わった者

4 試験の時期及び会場

試験	試験日時 (開始時刻)	場 所		合 格 発 表 日	発 表 方 法
		試験地	試験会場		
青森県 第1次試験 (午前9時00分)	9月28日(日)	青森市	青森工業 高等学校	10月3日(金) (予定)	面接による受検者(青森県内警察本部、青森県警本部、青森県警各署)の合格者名簿を、青森県警本部、青森県警各署に提出する。また、青森県警本部、青森県警各署の合格者名簿を、青森県警本部、青森県警各署に提出する。青森県警本部、青森県警各署の合格者名簿を、青森県警本部、青森県警各署に提出する。
		弘前市	青森県立 弘前高等学校		
青森県以外 第2次試験	11月上旬	青森市	青森県警 警察学校	11月下旬	都県によって異なるので、それぞれ都県で問合せに依る。
青森県以外 第1次試験	11月下旬	青森市	青森県自 治研修所	10月下旬から11月中旬	

5 試験の方法

(1) 試験の種類及び内容

試験	種 目	内 容
第1次試験	教養試験	警察官として必要な一般的知識及び知能について、五肢択一式による筆記試験を行う。 なお、問題は下記の出題分野から出題する。(50題、2時間) 【出題分野】社会科学、自然科学、文章理解、社会科、人文科学、自然科、数論的推理、判断推理、資料解釈等
	適性検査	警察官としての適性について、性格検査法による検査を行う。

作文試験	一般的課題により文章による表現力、課題に対する理解力その他の能力について記述試験を行う。(800字以内、1時間) (内容、論理性・思考力、構成・表現、国語力を評価)			
	警察官に適する人物かどうかについて、集団面接及び個別面接により試験を行う。(姿勢態度、表現力、判断力、積極性等を評価)			
面接試験	警察官としての適性について、性格検査法による検査を行う。			
適性検査	警察官として職務遂行上必要な体力について次の4種類の検査を行う。			
第2次試験	体力検査	男性 (青森県の場合)	女性	
		20mシャトルラン	折返回数が24回以上	折返回数が14回以上
		立幅跳び	180cm以上	128cm以上
		上体起こし	30秒間に15回以上	30秒間に9回以上
		握力	左右平均41kg以上	左右平均24kg以上
		身長	男性 (青森県の場合) おおむね160cm以上	女性 おおむね150cm以上
		体重	おおむね47kg以上であること。	
		胸囲	おおむね78cm以上であること。	
		視力	両眼とも視力が0.6以上であること又は矯正視力が1.0以上であること。	
		その他	職務の遂行に支障のない身体的状態であること。	

上記項目については、医療機関等において検査した身体検査書の提出を求める(検査料は個人負担となる)。

注1 第1次試験の適性検査については、青森県以外を第1志望とした警察官B(男性)受験者には実施しない。

2 第2次試験の種目、内容及び②の配点の基準等並びに④の最終合格者の決定

方法は青森県のものであり、志望する都県により異なる場合があるので、詳しくはそれぞれの都県が問合せに応じる。

(2) 配点の基準等

第1次試験	第2次試験		合計
	適性検査	作文試験	
80	80	40	335
		75 (適否)	
		100 (適否)	
		適否 (適否)	
		40 (適否)	
		適否	
		255	

注1 表中「適否」とあるのは、合否基準を設定し、その基準を満たす必要があるものである。

2 第2次試験で設定された合否基準のいずれかを満たさない場合には、作文試験は採点されない。

3 体力検査の合否基準では、4種目のうち2種目以上が基準値を満たす必要がある。

4 身体検査の合否基準では、医療機関等において検査した身体検査書により「就業に支障がない」ことが必要である。また、更に各項目(身長・体重・胸囲・視力・色覚)ごとの基準を満たす必要がある。(体重・胸囲は男性のみ)

(3) 資格加算

次の資格を有する場合は、第1次試験の得点に一定点を加算する。

- ・ 柔道 (講道館認定) 初段以上
- ・ 剣道 (全日本剣道連盟認定) 初段以上

(4) 最終合格者の決定方法

最終合格者は、試験の種目ごとに設定している合否基準を全て満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

6 受験の手続

(1) 試験案内(受験申込書)の入手方法

配布場所での入手	青森県警察本部警務課、県内各警察署、青森県人事委員会事務局、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域連携部、西北地域県民局地域農林水産部(鱸ヶ沢庁舎)、青森県東京事務所及び本県の各県外情報センターで入手できる。
郵送での請求	封筒の表に「警察官B試験案内請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、青森県警察本部警務課に請求することにより入手できる。

ダウンロード 青森県警察のホームページからダウンロードができる。

(2) 受験申込方法及び受付期間

ア 持参又は郵送により申し込む場合

受験申込方法	直接持参	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には、住所・氏名を明記の上、これらを青森県警察本部警務課又は最寄りの県内各警察署に提出する。
	郵送	封筒の表に「警察官B試験申込」と朱書きし、受験票を直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県警察本部警務課に郵送する。
受付期間	7月28日(月)から9月5日(金)まで(ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。) 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする 郵送の場合は、9月5日(金)までの消印のあるもの限り受け付ける。	
受験票の交付	受験票は、9月12日(金)に発送する。 9月17日(水)までに到着が確認されない場合は、青森県警察本部警務課が問合せに応じる。	

注 申込受付期間終了後の試験区分や志望順位などの変更は認めない。

イ インターネットにより申し込む場合

受験申込方法	青森県警察のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力する。 なお、具体的な手続方法については、青森県警察のホームページで確認できる。
受付期間	7月28日(月)午前8時30分から8月29日(金)午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。
受験票等の交付	9月12日(金)に青森県警察のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、第1次試験前日までにこれらを確認し、所定の方法により「受験票」及び「写真票」を作成する。

注 申込受付期間終了後の試験区分や志望順位などの変更は認めない。

7 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

- (1) この試験の最終合格者は、合格した都県の作成する採用候補者名簿に記載され、各警察本部長又は警視総監からの請求等に応じて同名簿の中から決定される。
 - (2) 採用候補者名簿に記載されても、欠員等の状況から採用されない場合もある。
 - (3) 採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。
- 8 初任給その他の給与

(1) 青森県の場合(平成26年4月現在)

初 任 給	手 当 関 係	被 服
高 校 卒 161,500円	6月及び12月に期末勤労手当が支給されるほか、支給条件に應じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。	採用と同時に制服、制帽のほか、靴、ウイシャツ、防風衣等が支給される。
短 大 卒 175,400円		

(2) 青森県以外の都県の給与等については、それぞれの都県で問合せに応じる。

9 採用の時期

(1) 採用の時期は、平成27年4月1日以降となる。

(2) 採用後は巡査となり、初任教養を受けるため10か月間警察学校(全寮制)に入校する。

なお、警察学校を卒業後は交番に配置され、その後、本人の適性等により、留置係、生活安全係、刑事係、交通係、警備係、機動隊などの業務に従事する。

10 試験結果の開示

青森県の採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

口頭での開示を希望する場合、受験者本人又はその法定代理人が次表に掲げる書類の提示により、青森県警察本部警務課が請求に応じる。ただし、法定代理人による請求は、受験者が請求時に未成年である場合に限る。

受付時間は、平日の午前8時30分から午後5時15分までの間。土曜日、日曜日及び祝日は受け付けない。

開示請求できる者	開 示 内 容	開示期間	開示場所

青森県の第1次試験の 不合格者(青森県を 志望した者)	第1次試験の得点及び順 位	第1次試験合格発表 日から1月間	青森県警察本 部警務課
青森県の第1次試験を 不合格者(他都県を 第2志望とした者)	第1次試験の得点及び順 位	3月2日から 1月間	
青森県の第2次試験 受験者	第1次試験の得点及び順 位、第2次試験の試験種 目別得点並びに最終 得点及び最終順位	最終合格発表 の日から1月 間	

〔受験者本人が請求する場合に必要な書類〕
 〔受験者又は本人が請求する場合に必要な書類〕
 〔受験者の法定代理人が請求する場合に必要な書類〕
 〔受験者の本人の受験票及び法定代理人(等)並びに受験者の法定代理人である
 こと(法定代理人自身の書類(戸籍謄本又は抄本等)を証明する書類(運転免許証、学生証、旅券等)
 こと(法定代理人自身の書類(戸籍謄本又は抄本等)を証明する書類(運転免許証、学生証、旅券等)
 こと(法定代理人自身の書類(戸籍謄本又は抄本等)を証明する書類(運転免許証、学生証、旅券等)〕

11 昇任

昇任は、公平な昇任試験等により行われ、本人の努力次第で幹部警察官への道が
開かれている。

(発行所・発行人)
 青森市長島二丁目一番一
 号 青 森 県

(印刷所・販売人)
 青森市第一問屋町二丁目番七
 七号 東奥印刷株式会社

毎週月・水・金曜日発行
 定価小口一枚二付十五円四十四銭